

群馬県鉱工業指数

令和6年11月分

1. 公表内容

11月の鉱工業生産指数（季節調整済）は、化学工業、輸送機械工業などが低下したことから、2か月連続のマイナスとなった。

○概況

生産、出荷、在庫はすべて低下で推移

◆11月の主な数値の動向（調査産業計） （令和2年=100）

	季節調整済指数			原指数		
	総合指数	前月比(%)		総合指数	前年同月比(%)	
生産	102.1	▲15.8	2か月連続－	108.8	▲4.6	7か月ぶり－
出荷	98.5	▲10.3	3か月ぶり－	110.5	▲10.5	2か月ぶり－
在庫	155.9	▲2.4	2か月連続－	154.0	26.4	3か月連続＋
在庫率	142.1	7.4		134.9	53.8	

○生産指数は、季節調整済指数で、2か月連続のマイナス、原指数で、7か月ぶりのマイナスとなった。

○出荷指数は、季節調整済指数で、3か月ぶりのマイナス、原指数で、2か月ぶりのマイナスとなった。

○在庫指数は、季節調整済指数で、2か月連続のマイナス、原指数で、3か月連続のプラスとなった。

○総合指数前月比の伸び率（上昇又は低下）に影響を与えた主な業種 （）内は前月比

<生産>低下:化学工業 (▲50.9%)、輸送機械工業 (▲20.1%)

<出荷>低下:化学工業 (▲30.9%)、輸送機械工業 (▲7.1%)

<在庫>低下:化学工業 (▲5.2%)、輸送機械工業 (▲66.9%)

○前月比が最も大きかった業種

<生産>上昇:情報通信機械工業 (16.8%) / 低下:化学工業 (▲50.9%)

<出荷>上昇:情報通信機械工業 (33.6%) / 低下:化学工業 (▲30.9%)

<在庫>上昇:電子部品・デバイス工業 (21.7%) / 低下:輸送機械工業 (▲66.9%)

2. 事業の概要

【目的】

県内の鉱業、製造業等の事業所における生産量、出荷量、在庫量の動態を調査し、指数化することにより、県内の産業活動の状況を総合的に把握し、景気動向の分析等のための基礎資料とする。

【作成方法】

令和2年（2020年）を基準年として、その鉱工業製品の1か月当たりの平均生産量、出荷量、在庫量を算出し、各品目の基準時ウェイトで加重平均して指数化する。

【各指数の品目数】

- ・生産指数・・・171品目
- ・出荷指数・・・164品目
- ・在庫指数・・・91品目
- ・在庫率指数・・・84品目

《参考事項》

- ・季節調整済指数…1年を周期として季節が要因となり起こる変動(季節変動)を取り除いた指数をいう。
- ・原指数…季節調整をしていない指数をいう。

3. 次回公表予定

令和7年2月20日予定

令和6年11月分

○総合指数前月比の伸び率に影響を与えた主な業種・品目

		業 種	前月比 寄与度	前月比%	寄与した主な品目	
生産	上昇	食料品工業	0.3	1.8	アイスクリーム	菓子
		情報通信機械工業	0.2	16.8	レーザープリンタ	端末装置
	低下	化学工業	▲ 10.8	▲ 50.9	医薬品製剤	
		輸送機械工業	▲ 4.8	▲ 20.1	普通乗用車	シート
		電気機械工業	▲ 1.5	▲ 14.4	半導体・IC測定器	自然冷媒ヒートポンプ式給湯機
		業務用機械工業	▲ 1.1	▲ 34.9	娯楽機器	
生産用機械工業	▲ 0.5	▲ 12.7	金型	半導体製造装置用関連装置		
出荷	上昇	情報通信機械工業	0.4	33.6	レーザープリンタ	端末装置
		金属製品工業	0.1	1.5	金属製管継手	アルミニウム製建具
	低下	化学工業	▲ 3.3	▲ 30.9	医薬品製剤	
		輸送機械工業	▲ 2.3	▲ 7.1	普通乗用車	自動変速装置
		業務用機械工業	▲ 1.1	▲ 28.6	娯楽機器	
		電気機械工業	▲ 0.9	▲ 12.1	半導体・IC測定器	自然冷媒ヒートポンプ式給湯機
生産用機械工業	▲ 0.6	▲ 17.3	金型	半導体製造装置用関連装置		
在庫	上昇	汎用機械工業	0.4	4.5	コンデンシングユニット(7.5kW以上)	ショーケース冷凍機内蔵型
		生産用機械工業	0.3	2.9	整地機械	
	低下	化学工業	▲ 2.5	▲ 5.2	医薬品製剤	
		輸送機械工業	▲ 0.5	▲ 66.9	普通乗用車	トレーラ

(注) 寄与した主な業種・品目の掲載順序は、上昇、低下とも寄与の大きい順である。一部秘匿あり。

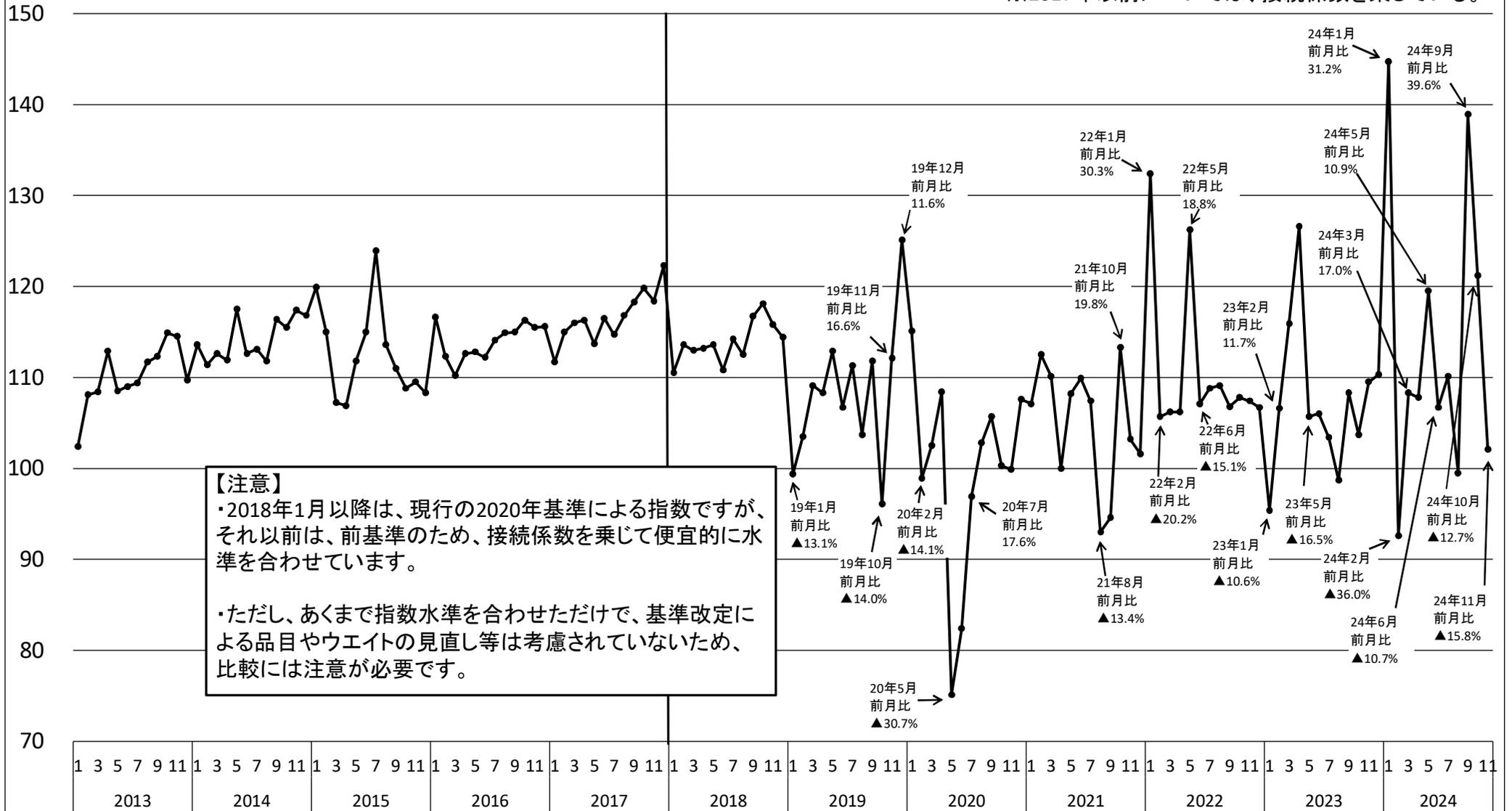
○前月比が最も大きかった業種

		業 種	前月比 寄与度	前月比%	寄与した主な品目
生産	上昇	情報通信機械工業	0.2	16.8	レーザープリンタ
	低下	化学工業	▲ 10.8	▲ 50.9	医薬品製剤
出荷	上昇	情報通信機械工業	0.4	33.6	レーザープリンタ
	低下	化学工業	▲ 3.3	▲ 30.9	医薬品製剤
在庫	上昇	電子部品・デバイス工業	0.0	21.7	発光ダイオード
	低下	輸送機械工業	▲ 0.5	▲ 66.9	普通乗用車

○群馬県鉱工業指数の動き

生産指数(季節調整済)

2020年=100
 ※2017年以前については、接続係数を乗じている。

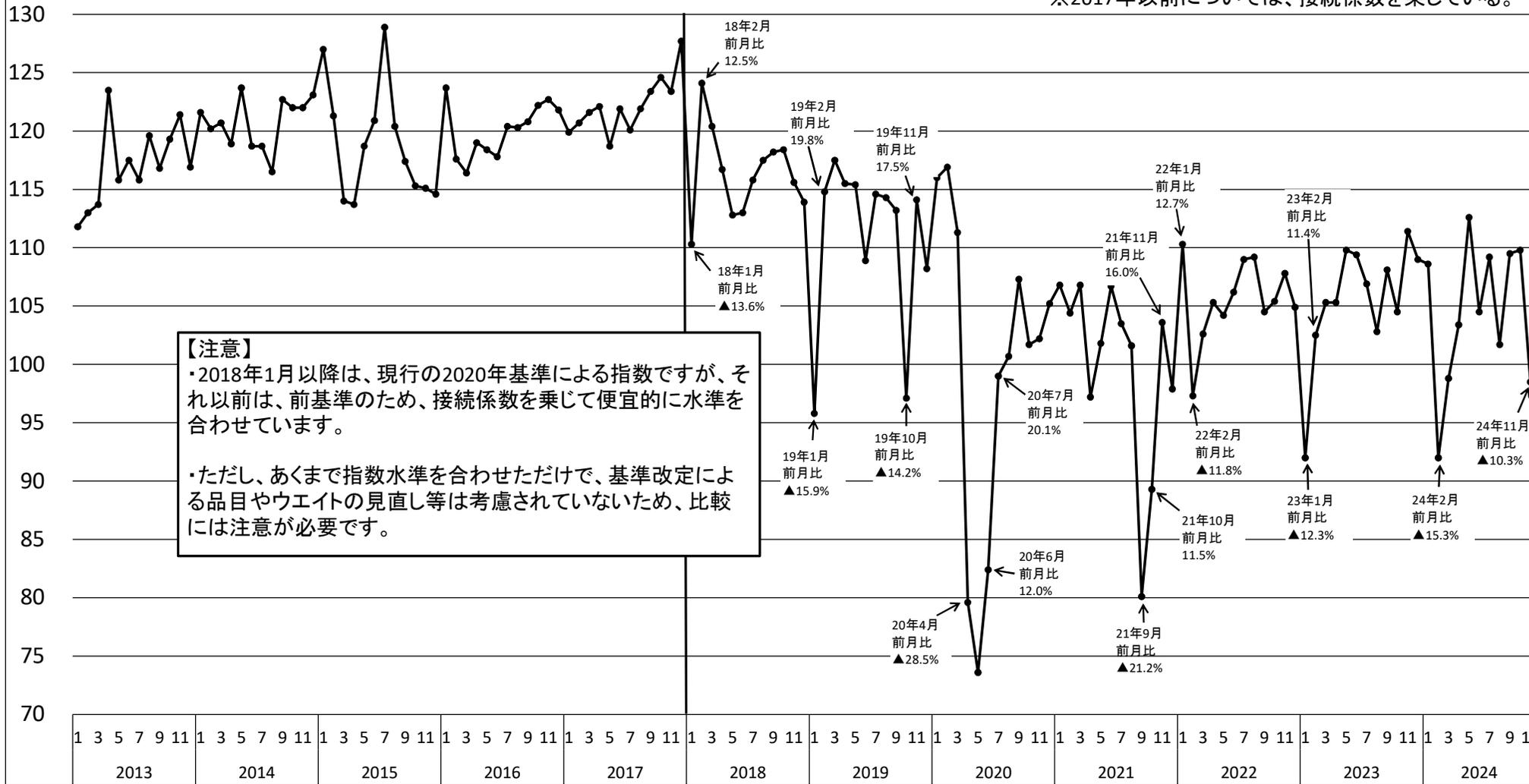


2015年基準: 2013年~2017年 2020年基準: 2018年~2022年 2025年基準: 2023年~2027年(予定)

※2023年以降の指数については、2025年基準改定(2028年度頃実施予定)の際に、2025年基準で遡及して再計算する予定です。2025年の基準改定までは、2020年基準による指数を作成します。

出荷指数(季節調整済)

2020年=100
 ※2017年以前については、接続係数を乗じている。

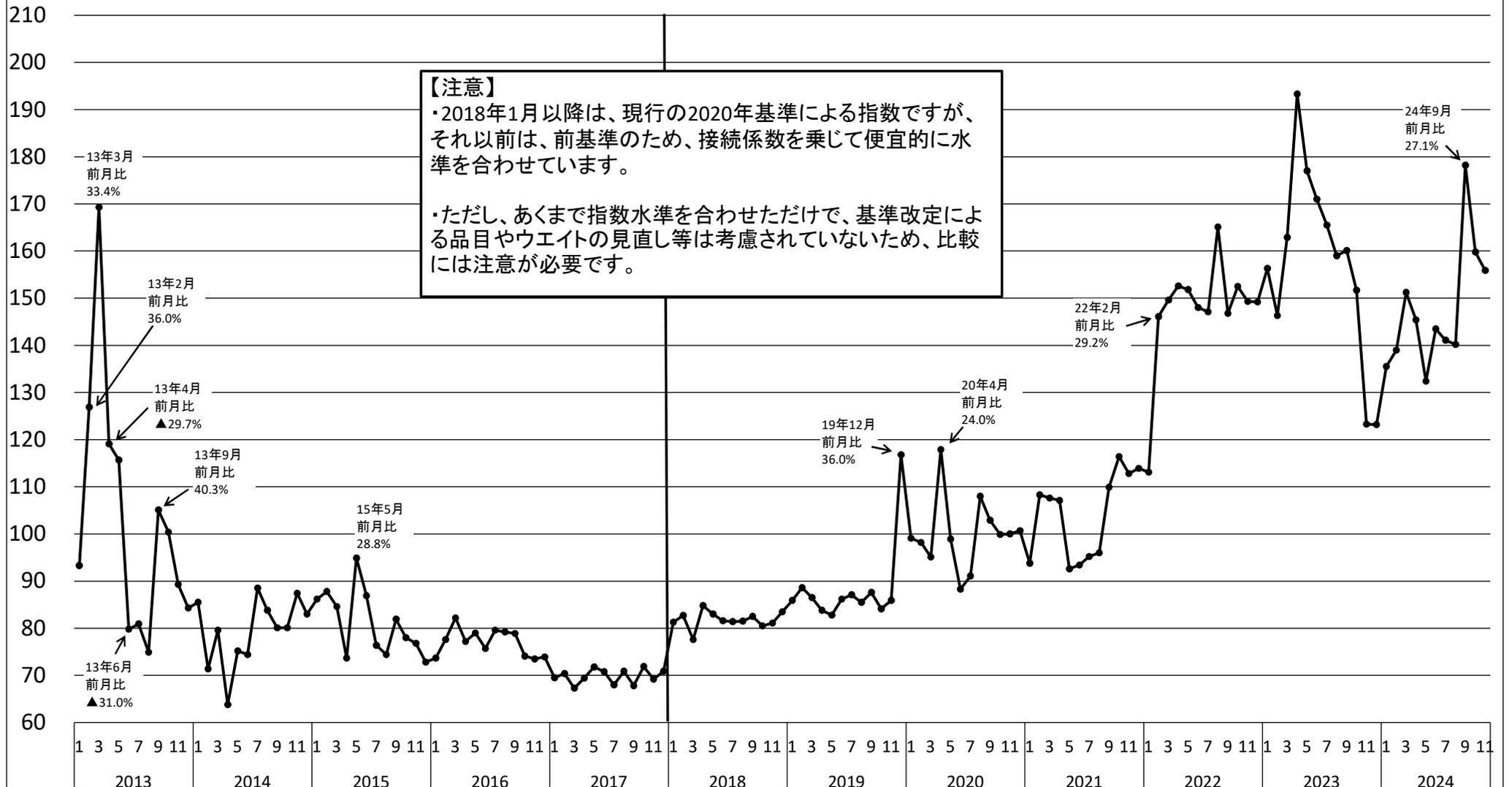


2015年基準:2013年~2017年 2020年基準:2018年~2022年 2025年基準:2023年~2027年(予定)

※2023年以降の指数については、2025年基準改定(2028年度頃実施予定)の際に、2025年基準で遡及して再計算する予定です。2025年の基準改定までは、2020年基準による指数を作成します。

在庫指数(季節調整済)

2020年=100
 ※2017年以前については、接続係数を乗じている。



2015年基準:2013年~2017年 2020年基準:2018年~2022年 2025年基準:2023年~2027年(予定)

※2023年以降の指数については、2025年基準改定(2028年度頃実施予定)の際に、2025年基準で遡及して再計算する予定です。2025年の基準改定までは、2020年基準による指数を作成します。

○ 全国・関東経済産業局との比較

2020年=100

